

2011年1月

〈報道関係各位〉

顕微鏡ネットワークジャパン

## 顕微鏡歯科ネットワークジャパン サイトオープン

見えるからできる確かな治療 歯科治療の未来を担う

高い技術の“顕微鏡治療”

患者さんとの信頼を創る“顕微鏡歯科”

<http://microdentist.net/>

拝啓

時下益々ご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、「顕微鏡歯科ネットワークジャパン」は、顕微鏡歯科治療の普及と幅広い認知、会員相互の治療技能の向上、ひいては多くの問題を抱えた歯科医療の臨床現場の変革を目指し、顕微鏡歯科治療に取り組む歯科医師による自主運営の組織として平成22年6月に設立されました。

### 暗く狭い口の中の“手探り”治療から、明るい光で拡大治療へ



従来行われてきた肉眼による歯科治療では、暗く狭い口の中は“手探り”で治療するしかありませんでした。そのため、見落とされたう蝕・歯石・不良な根管治療・適合不良の修復補綴物などの様々な問題が複雑にからみ合い、医師や患者の見えないところで問題が悪化しているケースも少なくありませんでした。

近年、わが国でも歯科用顕微鏡が急速に普及し始めています。患部の拡大と3D視可能な歯科顕微鏡を使えば口の中を明るい光のもとで拡大観察できるため、こうしたトラブルを未然に防ぐことが可能になりました。また、**根管治療**において最も大きな効果を発揮し、使う場合と使わない場合で結果に大きな差が出ます。アメリカでは、根管治療を専門に行う歯科医師を教育する際、顕微鏡の使用が必須となっています。

しかし、顕微鏡歯科治療のメリットはそれだけではありません。もう一つの大きなメリットとして挙げられるのが"治療の可視化"です。多くの歯科用顕微鏡は、ビデオカメラを装着することで、歯科医師が見ている映像をビデオ記録として残すことができます。映像は、患者に治療の経過を説明する際に利用できるのはもちろんですが、それだけに留まらず、より良い歯科医療を社会に発信する手段として積極的に利用するべきであると私たちは考えています。

## サイト内で顕微鏡歯科治療のメリットをわかりやすく解説

<p>口の中は顕微鏡下で診る</p>  <p>歯科医は顕微鏡下で口の中を診察します。患者さんにはリラックスした姿勢で横になっていただきます。</p>	<p>患部がよく見える</p>  <p>患部が最大30倍までに拡大された映像を見ながら、治療を進めます。そのため細部の確実な治療が実現できます。</p>	<p>患者さんにも見える</p>  <p>写真のような眼鏡(ヘッドマウントディスプレイ)をかけると患者さんも歯科医と同じように治療中の映像を見ることができます。</p>
<p>モニターでも確認</p>  <p>医院によってはモニターにも治療映像が映し出されるようになっています。</p>	<p>映像を見ながら説明</p>  <p>治療中の映像が確保されているため、再生をしながら、わかりやすい説明を受けることができます。一目瞭然です。</p>	<p>治療映像は大切に保存</p>  <p>カルテと同じように映像が大切に保存されます。</p>

※医院により設備が異なります。

## 認定医の治療動画をサイト内で公開します

近年、医療に関する情報公開の必要性が声高に叫ばれています。口の中という"ブラックボックス"で行われる歯科医療は、情報公開が最も遅れている分野の一つといっても過言ではありません。歯科医療の発展を阻んできたこの閉鎖的な現状を変革するためには、治療の詳細を外部に発信することで 第三者からしかるべき評価・検証を受けることが不可欠です。歯科用顕微鏡とインターネットという最新技術の組み合わせは、そのための強力なツールとなる大きな可能性を秘めているのです。

ところが、残念ながらわが国では現在、顕微鏡を用いた歯科治療はまだ十分に普及しているとはいえないのが現状です。歯科用顕微鏡の普及率がまだ数%程度に留まることに加え、顕微鏡を持ってはいても使いこなせない歯科医師も少なくありません。さらには、ただ顕微鏡を置いているだけであかかも優良歯科医院であるかのごとく振る舞う歯科医師も少なからず存在し、およそ患者に正しい情報が行き渡っているとはいえない状況なのです。

こうした中、私たちは優れた顕微鏡歯科治療の普及・認知活動を推進するため、平成22年6月に「顕微鏡歯科ネットワークジャパン」を設立しました。本会ではまず活動の柱として、優れた治療技術を持ち、患者の健康のために日々精進している歯科医師をビデオ審査により※「v-Super Dentist」に認定し、ウェブサイトを通じてその情報を一般に公開します。これは患者が信頼できる歯科医院を選択し、よりよい治療を受けるための一助となることをねらいとしたものです。

加えて、本ウェブサイトでは認定医の治療動画を公開するという国内初の試みを通して、優れた治療技術を持つ歯科医師が適切な評価を受けるための支援を行い、歯科医療に対する社会からの信頼向上に取り組んでいきたいと考えています。

多くの歯科医師の皆様の入会と、一般の方々のご支援・ご理解をお願い申し上げます。

敬具

※ 「v-Super Dentist」の名称の由来は、患者さんに覚えてもらいやすいように歯科治療の可視化による質の向上を願って「visual(映像)」「visualized(可視化)」の頭文字を冠しています。

#### 設立発起人

##### 三橋 純

日本顕微鏡歯科学会(副会長・認定指導医)他

##### 吉田 格

日本顕微鏡歯科学会(理事・認定指導医)

日本レーザー歯学会(認定医・評議員・研修委員)他

##### 服部 操

日本顕微鏡歯科学会(認定医)他

##### 櫻井善明

日本顕微鏡歯科学会(認定医)他



【本件に関するお問い合わせ先】

顕微鏡歯科ネットワークジャパン窓口 <http://microdentist.net/contact/>